

平成17年1月19日

厚生労働省医薬食品局血液対策課長 様

日本赤十字社 血液事業本部長

平成17年1月13日付事務連絡によりご依頼のありました標記の件については、  
下記により回答いたします。

記

1. 「供血者の供血歴の確認等の徹底について」(平成15年6月12日付け医薬血発第  
0612001号)に基づく遡及調査に係る以下の事項

① 調査の対象とした血液製剤の本数(平成16年11月30日現在)

ア.	対象期間:	平成11年4月1日～平成14年6月12日
	対象本数:	16,120本 (検体数:10,342本)
イ.	対象期間:	平成14年6月13日～平成15年7月21日
	対象本数:	6,419本 (検体数:4,464本)
ウ.	対象期間:	平成15年7月22日～平成16年3月31日
	対象本数:	3,796本 (検体数:2,720本)
エ.	対象期間:	平成16年4月1日～平成16年11月31日
	対象本数:	2,649本 (検体数:1,937本)
	計	28,984本

② 調査を実施した供血者の供血歴の期間

別紙のとおり。

③ 上記①のうち、個別 NAT 検査を実施した本数(検体数)(平成16年11月30日現在)

アについて	10,342本	(実施率:100.0%)
イについて	4,464本	(実施率:100.0%)
ウについて	2,720本	(実施率:100.0%)
エについて	1,830本	(実施率:94.5%)
計	19,356本	

④ 上記③のうち、陽性が判明した本数（平成16年11月30日現在）

HBV	:	246本
HCV	:	2本
HIV	:	1本
計		249本

⑤ 上記①のうち、医療機関に情報提供を行った件数（平成16年11月30日現在）

アについて	16,120本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数794件）
イについて	6,419本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数133件）
ウについて	3,796本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数3件）
エについて	2,130本	
計		28,465本

⑥ 上記④のうち、医療機関から受血者に関する報告件数（平成16年11月30日現在）

【内訳】

1) 使用された本数	279件	
2) 医療機関で調査中	0件	
3) 院内で廃棄	16件	
4) 不明	8件	
計（供給本数）		303件

⑦ 上記⑥のうち、受血者の陽転又は非陽転が判明した件数（平成16年11月30日現在）

1) 陽転事例	11件	
（HBs抗原陽転5例、HBs抗体陽転3例、HBV-DNA陽性2例、HIV抗体陽転1例）		
2) 非陽転事例	58件	
3) 死亡	97件	
4) 退院・未検査	15件	
5) 陽性であるが輸血前不明	7件	
計		188件

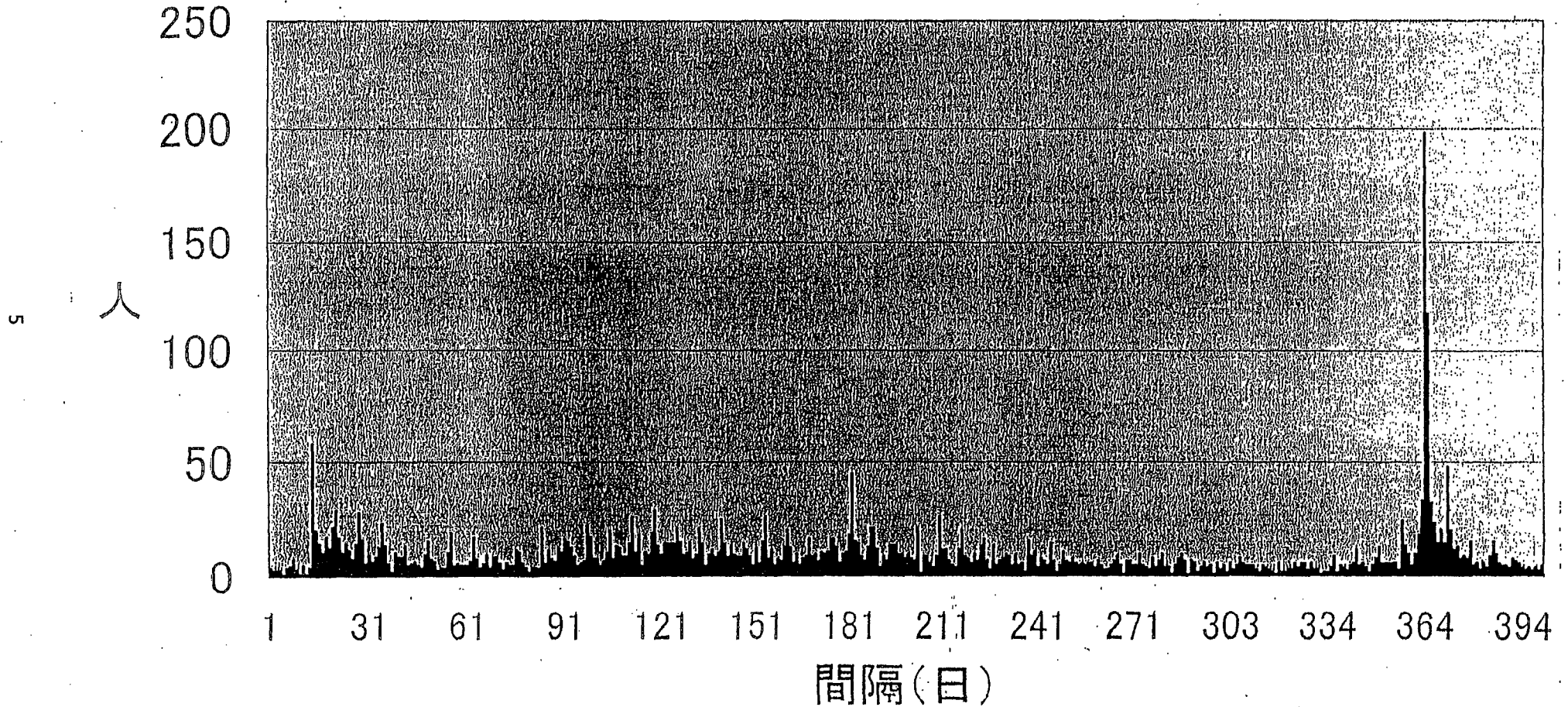
⑧ 上記⑦のうち、医薬品副作用感染症報告を行った件数（平成16年11月30日現在）

10件

# 遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

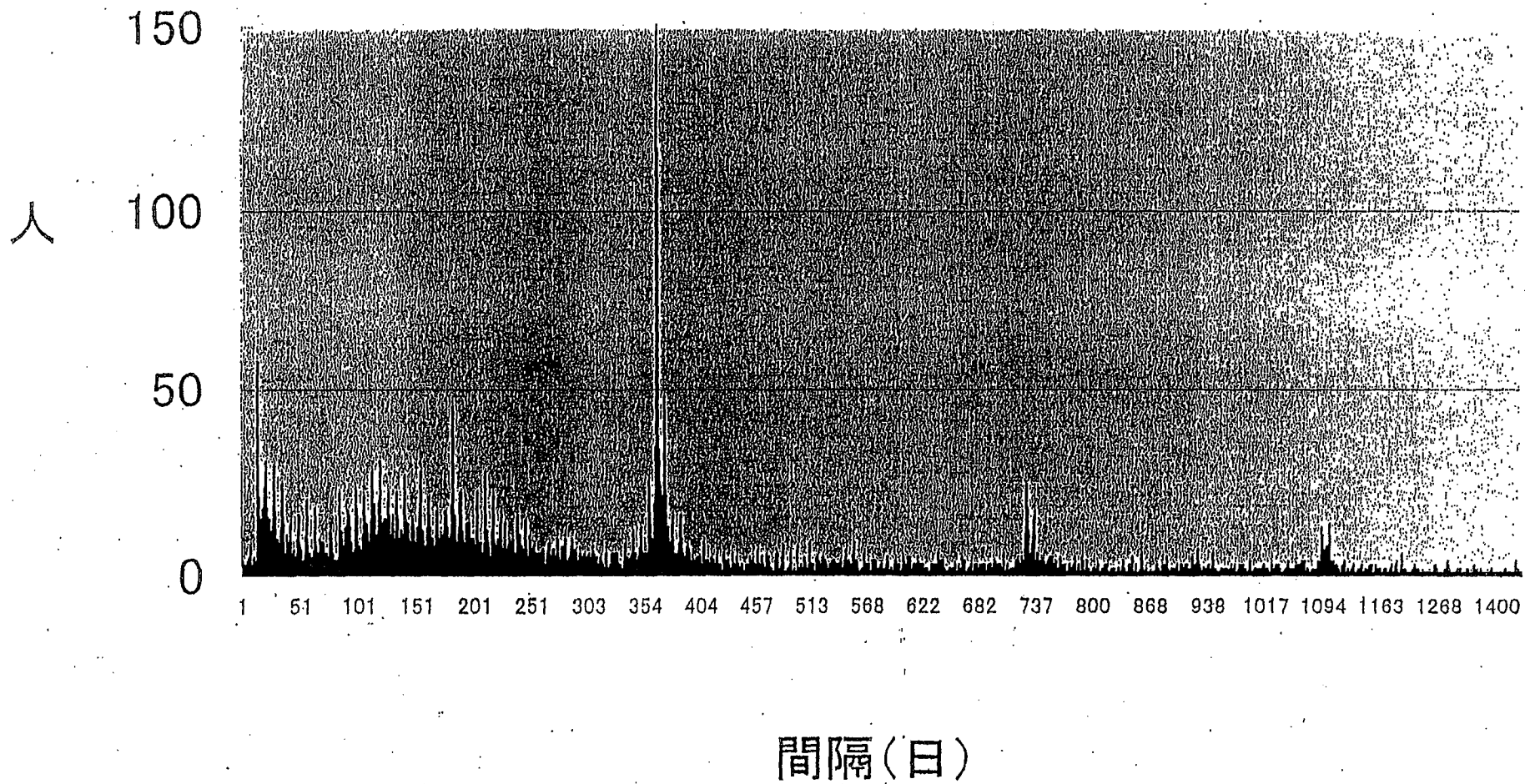
HBs抗原,HBc抗体,HCV抗体,HIV1/2抗体,梅毒検査

(平成14年6月13日～平成15年6月12日採血 過去400日)



# 遡及調査対象献血者の前回との採血間隔

(HBs抗原, HBc抗体, HCV抗体, HIV1/2抗体, 梅毒検査)



採血:平成14年6月13日から平成15年6月12日

前回採血:平成11年4月1日まで